

東北商工時報

行發日廿日十日一回三月每
 吉梅越堀 行發報報
 一社目丁一町平縣島福
 社報時工商北東 所行發
 圓一金行一 料告廣
 錢月ヶ一 錢十金 部一
 圓三共稅郵年ヶ一

局支社本
 石城郡小名濱町
 双葉郡富岡町
 相馬郡原町
 信夫郡飯坂町
 東白河郡棚倉町
 東京市足立區本木

TAIRA
 TELEPHONE
 9

大小名濱

建設の爲めに

町民の奮起を望む

小名濱は本縣の玄關である

古川 浩 民

小名濱商港の完成を目前に控へて小野町長を初め町當局、町民一致協力して大小名濱建設の爲めに努力邁進しつゝある事は前號記載の如くなるが國家の非常時に際し財政困難を極めて居る現在の情勢に於て各種の計畫事業の實現は容易に非ず、小野町長を初め町當局者の苦心は非常なるものがある。然しながら將來の大小名濱實現の爲めには町民一同目前の苦痛困難を耐忍して各種の事業計畫の遂行に努力せねばならぬ。

火葬場設置、魚市場町營の完成、自動車道路、上下水道工事、運河の開鑿、鰯干場の移轉等と共に小名濱町として將來町民の利福、大小名濱の態面上にも最も緊急必要なるは、町營電氣の實現である。現在は二本松電氣の供給を受けて居るが町營とする事は町民の福利増進の爲めにも商工業發展の爲めにも町収入 増加の上にも緊要なる問題として町當局及町民は今に於て考慮研究す可きである。

現在の電氣業法に於ては公營電氣の經營は可能なるも電氣業者間に於ては公營電氣經營に對して一大脅威を感じ之れが對策を講究しつゝあるを以て將來電氣業法の改正を見るに至るやも知れず、小名濱町として一日も早く町營電氣の實現を爲す可く之れが講究、計畫は刻下焦眉の急務と云はねばならぬ。

電氣町營は最も緊急重大なる問題にして現在之を買収すれば十萬圓位にて實現するを得可く都市計畫の實現に依りて、小名濱市制 實施を見るの曉に於ては電氣町營は最も緊急問題である。將來大小名濱市を實現せんが爲めには工場地帯を設置する必要がある、小名濱の地勢より見て工場地帯は町の西南方を適當とす可く近くは常磐炭礦を控へて燃料豊富なるのみならず交通運輸の便あるを以て將來工場地帯としての 小名濱は極めて 有望の地である。製絲工場、紡績工業、化學工業、造船所等は小名濱地方に於ける工業地帯として將來最も有望、有利なるものあり、工場地帯を今より豫定して之れが施設、經營を助成する事が必要である。現在町内を貫通して居る小名軌道の線路變更も急を要するものあり運搬道路の開鑿、運河の開鑿等も速に實現して陸上運送取扱業、貨物の運輸、倉庫業、海運業の開発、進展を期する事は極めて緊急問題である。

磐越東線に依つて連絡する郡山市が市制實施以來十年ならずして長足の進歩發達を來したるは町民が一致協力、政黨政派を超越して大郡山市の建設に努力したる結果にして、小名濱町 は郡山市に比して交通運輸の便に於ても各種の物資、燃料、魚、野菜其他の食料品に於ても豊富にして安價なるの點に於ても將來 商工業 都市として發展、興隆す可き素質は充分に備へて居るから大小名濱市實現 は決して架空の夢想ではない要は町當局及町民の一致協力に依る努力の如何にある、吾人は切に地方民の奮起と努力とを要望して止まぬものである。

小名濱地方 有力者諸彦の 御援助を仰ぐ 東北商工時報社 我「東北商工時報」は地方發展振興も其基礎を成すの

も實に有爲有能の人物に依らねばなりません、過去及現在の小名濱町を願望すれば今日の隆昌を來せるものは實に先見明あり遠大の抱負を抱ける多数有力賢明なる先輩諸賢の努力奮闘に依るものにして、將來大小名濱市を建設し發展大せんとするにまた現在の有力者諸賢並に來る可き第二の有力有爲の青少年諸君の力に俟たねばなりません、吾等は茲に小名濱町有力者各位の驥尾に附して大小名濱建設の爲めに聊か微力を盡さんとする覺悟であります、冀くは地方賢明なる有志諸彦、吾人の計畫を贊助し「東北商工時報」本來の使命を達成すべく深厚なる御援助を賜はらんことを懇願して止ざる次第であります。

高度配合肥料の特長
 一、前記の通り三要素共成分濃厚にして一畝は普通肥料の二畝乃至三畝の効力を呈す
 二、従つて収代荷造料其他運賃等半減若くは三分の一にて支辨し得るを以て値段も成分の割名には非常に割安の經濟的肥料なり
 三、肥効速なるを以て桑の切り後の肥料には最も宜しく又夏秋蠶桑園にも適當なり
 四、三要素の成分適量なれば桑肥以外の何作物に追肥としても優秀なる効果を呈す
 御施用の際は農場に於いて二倍又は三倍の土と混合して御施用なさる方御便利なり
 郡山市柳町
 富士木材工業所
 社長 藤田平重郎
 電話 一一番

發展途上に在る 小名濱商港の前途には猶幾多の事業と施設緊急實現す可きものがあります實に我小名濱町の前途は多望であると共に多事多端であります。

小名濱にて
 ◎五月雨や小名に淋き一人旅
 ◎乙鳥や覗いて行ぬ蛇の目傘
 ◎船頭の顔を掠めて燕飛ぶ
 ◎五月雨や河岸に添寝の筏船

排句
 古川 浩 民

高度配合肥料の製造發賣する事となり

高度配合肥料
 窒素 全量 一五、五〇
 磷酸 全量 一一、〇〇
 加里 全量 一三、〇〇
 安母尼亞性窒素 一一、〇〇
 硝酸性窒素 三、〇〇
 水溶性乾燥 九、五〇
 水溶性加里 一三、〇〇

高度配合肥料に就て
 各種桑肥料が桑園肥料として有機質優良原料を多用しあるを以て厚肉豊美の桑葉を多收し得る理想的肥料なるも追肥として特に生長の速進を要する場合のため

相双版

大道教會

東北一の大神都建設へ

神の導く東北の靈場 大合殿に

道教會は正史七百年の傳統を誇る南朝忠臣佐藤家の氏神正一位稻荷大神を守護神として其舊城距館山城に據つた大道教會本院は郷土的にも絶對不離の光輝ある奇しき因縁を持つてゐる地元福陽の地四圍亦松林に掩はれ氣清淨にして自ら襟を正ふせしむる靈山に在り、國家安全、五穀豐稔、商工業繁榮、病災退除の祈禱會を執行し相双二郡に亘り多數の教信徒が存してゐる而して前田英利氏を總裁とする全院は、秋正に神國日本の非常時に際し、明治大帝大教宣布の勅語を奉戴して國民盡忠の大道を説きつゝある。

天照皇大神
木花咲耶姬尊
月讀尊
彦大瓊杵尊
教靈殿

一、總裁一名前田英利
二、秘書課長一名
三、總務局長一名
四、神務局長一名
五、宣教局長一名
六、會計局長一名
七、學務局長一名
八、造營局長一名
九、編輯局長一名
一〇、副局長若干名
一一、教授若干名
一二、修業講師若干名
一三、執事若干名
一四、總務課長若干名
一五、監事若干名
一六、大世話係若干名
一七、分支部會

一、總務局宣教局等を置き
二、造營局神務局等を置き
三、奉齋殿を起し大教殿明治
神宮其他を建設して神社
と教派神道の模範的更新
統制を圖り敬神思想の正
しき指導に任すること。
四、神事主任 一名
五、會計主任 一名
六、世話係 若干名

一、社長 一名
二、副社長 一名
三、庶務主任 一名
四、神事主任 一名
五、會計主任 一名
六、世話係 若干名

一、社長 一名
二、副社長 一名
三、庶務主任 一名
四、神事主任 一名
五、會計主任 一名
六、世話係 若干名

正殿に光昭御祖大神
天ノ御中主大神
高皇產靈大神
神皇產靈大神

皇道教育を實施し斯道の最高學府を建設して神道徹底せる普及を圖ること、編輯局を置き機關紙を發行し特種の眞摯なる文書傳道普及とに力を致すこと。

許可されたる大道教會の職員名

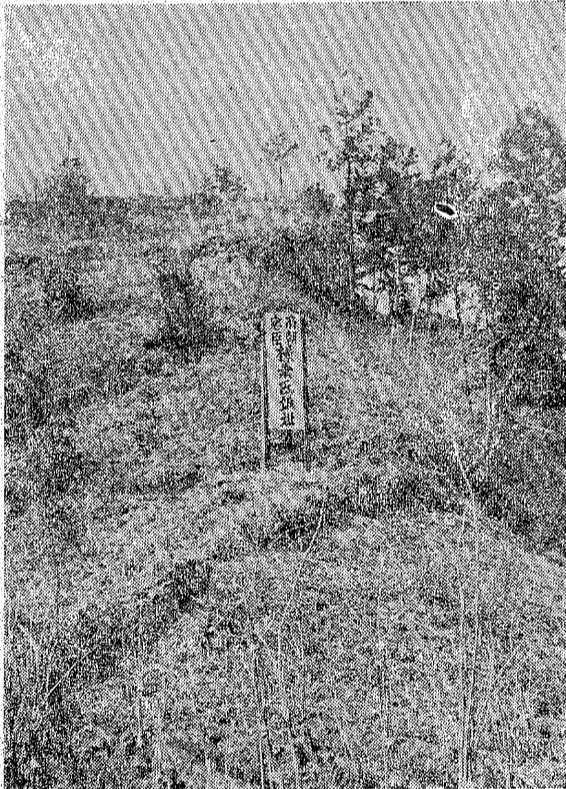
- 一、總裁一名前田英利
- 二、秘書課長一名
- 三、總務局長一名
- 四、神務局長一名
- 五、宣教局長一名
- 六、會計局長一名
- 七、學務局長一名
- 八、造營局長一名
- 九、編輯局長一名
- 一〇、副局長若干名
- 一一、教授若干名
- 一二、修業講師若干名
- 一三、執事若干名
- 一四、總務課長若干名
- 一五、監事若干名
- 一六、大世話係若干名
- 一七、分支部會

- 一、社長 一名
- 二、副社長 一名
- 三、庶務主任 一名
- 四、神事主任 一名
- 五、會計主任 一名
- 六、世話係 若干名

南朝忠臣史蹟 (三)

南朝の忠臣にして時の將軍町信用組合の重役である。北島顯家卿に從ひ勳功を著し佐藤氏郎氏は心身を碎き忠た佐藤四郎左門尉を祖先史蹟の調査に盡されてゐるに持ち現世に忠臣の後裔とるが尙進んで左の三忠臣にして名譽に輝いてゐる新山御贈位を縣に申請中である。

佐藤四郎左門將顯(將監)
標葉彌十郎 隆秀
標葉彌九郎 隆利
斯くて佐藤氏は現在新山標葉城跡地内に居住し朝な夕なに其の英靈に對し禮拜を怠るなく仕へてゐる。寫眞説明が即ち其の城跡と供養塔である。



標葉城跡

標葉城跡地内に祠らる、

徳尼御前の由來

高徳有つた徳尼僧として後と五男二女を産む、標葉の世に知らる、徳尼御前と全城主標葉四郎隆義は其の四女に嫁し、佐藤氏の祖先として紅男である。二女である紅梅稱せり。信夫庄司一族開く梅姫にも佐藤氏の厚き供養は從兄信夫四郎忠信に嫁常陸介等靈を弔つて遂に此により靈は慰られてゐる。一男あり成忠と稱す、忠所に没す。

するや、徳尼、紅梅の兩御前は共々標葉に來り初めて(權見堂、今の浪江本城西宮の所)に居住し後年丈六山に阿彌堂を建立し奥州館の一族(藤原氏を御館と稱す)信夫庄司一族開く梅姫にも佐藤氏の厚き供養は從兄信夫四郎忠信に嫁常陸介等靈を弔つて遂に此により靈は慰られてゐる。一男あり成忠と稱す、忠所に没す。

尼子橋の由來

長橋町と内郷村をつなぐ尼子橋がある。その昔霖雨降しき頃、道は一面に泥海と化し人の交通もならず、旅人の難儀など一方でなかつた此の時徳尼御前は大館の庵主に此を見、ひそかに

右慰南朝忠臣新山城主標葉平四郎隆連英魂
左芳名不朽南朝忠臣盡忠報國戰役勇士英魂

心を痛めつゝあつた折柄偶々老翁訪ね來りて古よりの物語をなして架橋の急を訴ふ。御尼御前は早速これを開き入れ直ちに工事に着手し先の老人をして指揮に當らしむ。僅かに三十日間にして落成を告げたがその渡り初めに翁は來りて千秋樂を舞ひ「千代は泊むともこの橋の御代ながながと未永く尼子橋」を舞ひ納め藥王寺臺の方へとかけす如く見えなつた、徳尼不思議に思ひて後を追はしめて初めて稻荷明神の化身なりしを知り此所に祠を建て、尼子稻荷大明神を祈り永く守護神とした。



尼子橋 (徳尼御前 主施)

本社は……公益の爲めには進んで紙面の開放を惜みません!

環境松の緑滴る 清幽、景勝の地にある

神湯 大關鑛泉

遠く嶽々として連なる山嶺を與へ回健を祈つて居られを仰ぎ、指呼の間に清水満る。々として溢る、林中の小湖を眺瞭する。大自然の景勝に恵まれたる空氣亦清き高所にある、神湯として靈効を週知する、相馬郡日立木村大字神木字大關にあるは建武の昔、南朝の忠臣として後、世に武名香はしき標葉氏一族の居住せし、史績の地にして今尚ほ鶴來りて舞ひ、驚來りて遊ぶ幽明境である。

(一) 説に云ふ是等靈鳥は身に負傷、事故ありたる場合よく此の靈泉を知り來りて治療せんがためなりと云ふ。

鑛泉主岩崎清氏は人も知る地方の素封家としての君子人である。

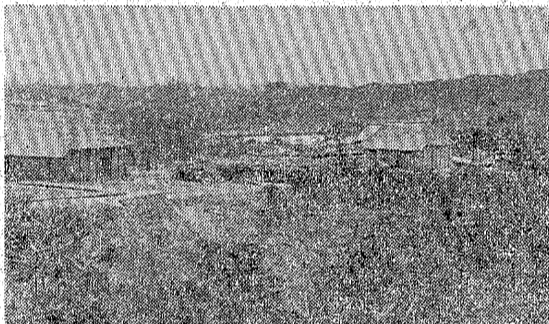
現原町郵便局長を務むる人格者であるが、氏は極めて隱徳を旨とする人であるだけに、鑛泉發見後その鑛泉が試験の結果効能偉大なるを知るや、これを一般に公開して病弱者を救はんとする社會奉仕の赤誠より、一て千餘圓を投じて浴場の設置を急ぎその設備なるや左に掲ぐる最も低廉なる、入浴料によつて、病弱者に満悦したるがその柚、柿、梨、

なつめ等の果樹を多數養植こそは天下の樂園として、し浴者の自由を任せて樂の週知する、に立至るであらしましむと云ふて居られる。此所十數年後の大關鑛泉地

鑛泉發見の動機

昭和七年中山形高等學校に在中であつた同家二男春三氏が歸省中、父君清氏と共に現場踏査中、山墜三丁六尺の涯際の大石を掘り起したる處監考に違はず、その下に大穴の水溜水面恰も鑛泉湯花の浮漂しあるを見付けたるに初まり、之れを實証試験したる結果、最も有効なるを認むるに至り全七年八月三日所轄中村警察署へ届出で浴場建設の運びとなり今日に至る。

大關鑛泉全景(其ノ二)



鑛泉の効能

鑛泉の出量は一分間に三効あることである(心臟病斗なるが故、湯槽コンには入浴最も不適といふに)として清湯溢れ清淨であるも不拘正反對なる事實、現上に浴槽より四圍の勝景をに入湯數日にして全疾の快望見しつ、湯に浸つて居るを見たる者二三あるに徴しれる。

故に自然晴れとした入浴氣分を真味し得るを以皮膚病、脚氣、腺病、婦人病、湯効と相俟つて腦病(冷性)神經痛には必ず特効ある事と同時に右諸病に驚くべき効能あるに此所に最も不可思議とさことは体験者の証明する處へ思はるゝ位、心臟病に卓である。

岩崎家を訪ねて

家庭の團樂に感じ 建築の美に驚く

記者は第二の局長たる人八郎氏の好意により、一日として美德の開へ高い長子視察傍々大關鑛泉を訪ふ。

夕まぐれではあつたが幸い働く様他所の目も羨ましい局長 氏夫妻が居合せたの程圓滿である。來て意を告ぐるに如何にも常に附近から團樂の家と推す、められ、早速入浴してせられた。氣分の明快を覺え上るといふ、其の夜は局長及び八郎氏から、村内の名所奇談等を拜聞して温い兩妻君の好意により、しみじみと好感を覺同氏宅は大關鑛泉入口自動へ寝に就いて、翌朝原町へ車停留場から約半里程中村向ふ辭去するに當り庭園をの自動車を乗ると約十分で表門側に着く、高さ十尺は餘る花崗石造りの、門柱の間を過ぎ庭園約十間ばかり歩むと此所が居室である。

先づ玄關を入て目を驚かすことは結構なる建築の美である。入口側右方の廻縁に通る縦六間巾四尺厚身一寸四分角もある塗り總樺柱へ加へて週圍は秋田産の檜木を用ひ、欄間は自然に山岳風を表はした黒柿を配してあり、障子腰は日本杉根の實に美事のモクメに骨は總ホノ木を用いてゐるなど細心の留意をしてゐる外萬事が人目を惹くもののみであるのに、全く見入つてしまふ程である。

居合せた家族は祖父君とも思はれる人品の良い、七十以上の老人と局長氏夫妻、と令息令嬢が四人と合計九人であつたが、彼れだけの大家でありながら、召使一人置かぬ處に局長夫妻の丹精なる性情が偲ばれる。

●日立木百尺觀音は東北方に於ける、最大の佛像として遠近よりの參指者引も切らざる。靈驗者高き觀音である。

●大道教會本部は國道より五六町山道を入つた處に本院堂がある。

●正殿には天之御殿主大神高皇產靈神、皇神產靈神月讀尊彦火々杵命、木花咲耶姫を祀り、信徒數千人余に及び信仰による惟道大道普行、國民精神涵養を旨としてゐる。

因に堂宇は昭和八年九月

日立木の三奇觀

恐らく世に是以外 見得ざるべき大蛇の頭骨

岩崎家珍寶として所藏さる 而かも岩崎氏父子が發見

昔より日立木地方山林内れたの下、一會研究者連に大蛇が棲息して居るといふ興味を深くし遠近の者共ふ事は村人によつて、傳へは之れを見んとして、訪ひられつゝあつたが客年中長來るので、應對違なき程で息八郎氏が山林巡視中現在あるが、記者も之れを觀覽の鑛泉場附近の岩石の間よして驚いた。一人であるが、何等が圓形の骨様のものを發見!!!

同家では斯る珍物は世容易に得たきものなりとして秘藏されてゐる。

活版・石版。
(迅速可憐)
平町南町

告!!

名所、史蹟奇談等の記事をめぐりて聞かなく、亦々長清氏によつて尙一個直徑八寸週圍二尺四寸位のものが同所近所に於て發見さ

昭和活版所
電話呼一〇七番

典型的に

醫師の素質を完備せる 中野 惠次氏

地の利に於て平町第一、ありませぬ。力量に於て定評を有し、醫術全氏の大坂地方に勇躍...

『先生は平ッ子です』、警が、期業界に第一人者として...

『私は平ッ子です』、警が、期業界に第一人者として...

『先生は平ッ子です』、警が、期業界に第一人者として...

初夏の 豊間海邊と 濱屋旅館

空気が清浄で風景絶佳を以て天下に週知されてゐる...

豊間村長 鈴木藤治郎 豊間消防組頭 遠藤惣三郎 豊間郵便局 豊間二業組合

町長 河野嘉藏 江名町 江名消防組頭 加澤一造

江名町 江名信用販賣購買 利用組合 太清左衛門

江名町 平川醫院 吉田長兵衛

江名町 山口屋 四倉漁業組合

四倉町 大和田安太郎 柏屋旅館

平土木監督所長 小林清吉

平町研町 水野虎三郎

魁文堂 キニイトイラ

門生入用 (十四五才の者) サクラ寫真館

平一丁目 小原喜八

平白銀町 根本園茶舗

平四丁目 和泉屋旅館

平四丁目 鈴木自動車部

平町大工町 松本一郎

福山の靴!! 製造 賣販 福山靴店

大蒲焼 魚 榮

好間軌道株式会社 三井自動車部

植田町消防組頭 坂本龜太郎

植田町 山崎登

植田町 片岡醫院

帝國名倉堂 前田醫院

原町 齋藤醫院

原町 佐藤醫院

原町 百井醫院

原町 高野醫院

原町 羽生齒科醫院

原町 田島醫院

原町 花屋葬儀社

温泉旅館 千代の湯

開業 (診療科目) 齒科一般

中野齒科醫院

杉山炭礦

常磐モリス

商工助成株式會社

佐藤清四郎